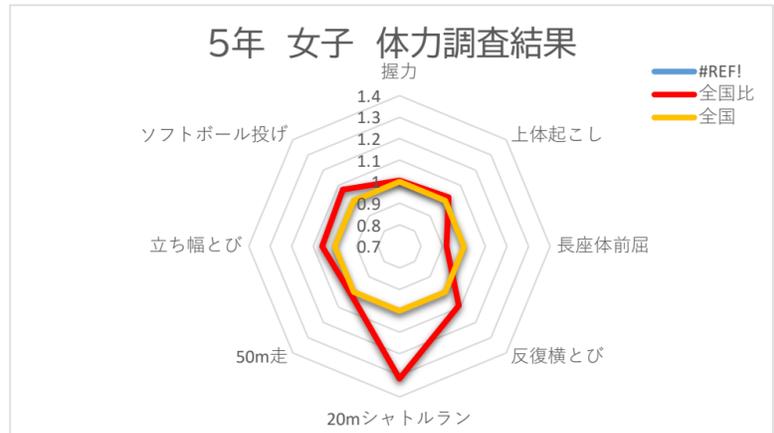
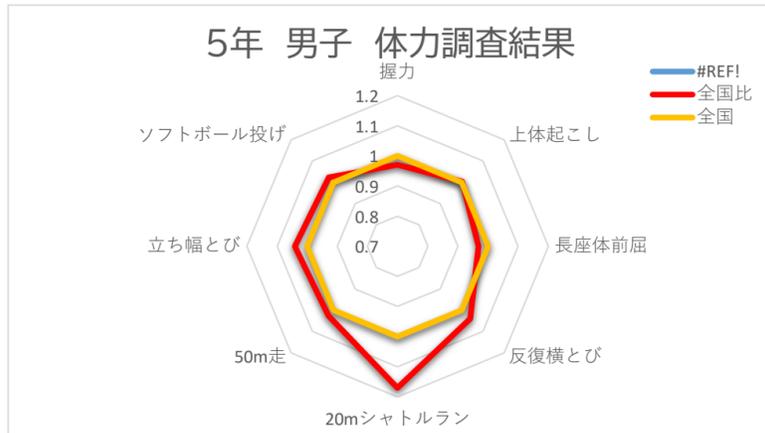
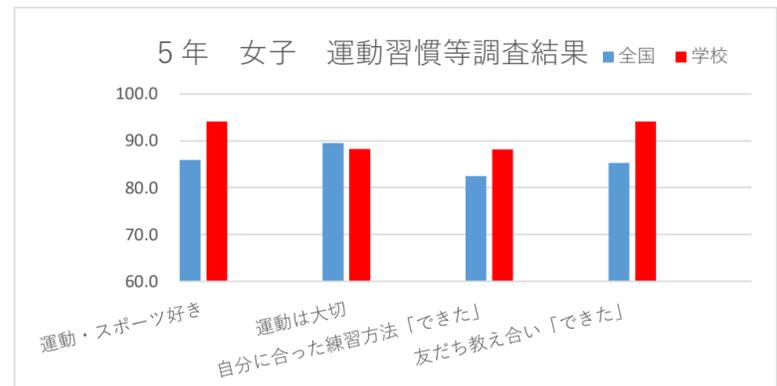
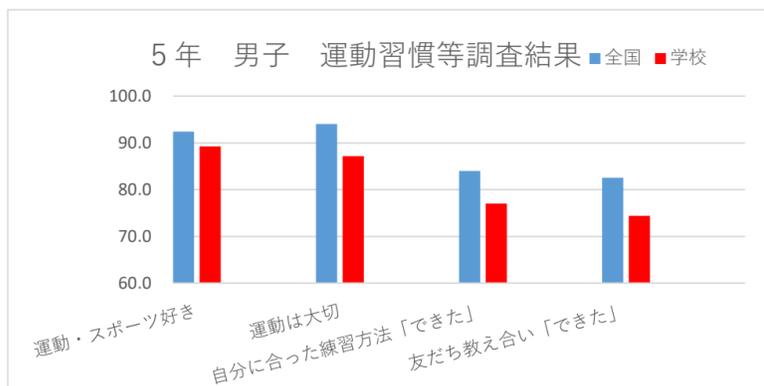


1. 現状（令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を1として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。

2. 改善プラン

① 現状と課題

- ・4年生のシャトルランの数値が男女ともに平均より低い。
- ・5年生男子は「運動・スポーツが好き」という項目以外の3つの項目で大阪平均より5ポイント以上も下回っている。
- ・5年生女子は「体育の授業が楽しい」という項目が平均より下回っているものの、ほかの3つの項目では平均を上回っている。
- ・休み時間には決まった子児童しか外に出ておらず、その児童もおにごっこかドッチボールと限られた遊びしかしていない。

② 目標・めざす子ども像

- ・運動・スポーツが好きで、前向きに授業に取り組むことができる子どもの育成。
- ・全身持久力の育成。
- ・運動量を保障した、教員の体育授業力向上。

③ 取組み

取組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
教職員の授業力向上のために、体育授業に関する職員研修を実施する。	教職員	夏期休業中	○			
本校独自の「生活振り返りカード」を実施し、日々の生活習慣を見直す機会を作り、生活習慣の課題を把握する。	全学年	毎学期3回		○	○	○
毎時間に体育カードの活用する。	全学年	通年	○			
耐寒トレーニングやマラソン大会の実施(個人の目標設定)。	全学年	1月	○		○	
健康診断時に、養護教諭から健康に関する指導を行う。	全学年	5月・9月		○		○
体育委員会による体育の授業の時の環境整備。	全学年	通年	○			